

### 食品安全検定テキスト・初級 訂正情報

テキストの記述に下記のとおり、誤りおよび誤解を招く表現がありました。訂正してお詫び申し上げます。

ページ	章	訂正箇所	訂正前(誤)	訂正後(正)	備考
26	2-2	上から7行目	有害な昆虫類や菌、ウイルス等	有害な昆虫類や菌等	ウイルスに対して働きかける農薬ではなくウイルス病対策
27	2-2	表2-9	使用回数 作物の栽培準備段階から収穫までに使用できる回数および有効成分の使用回数	総使用回数 作物の栽培準備段階から収穫までに同じ有効成分が含まれる農薬を使用できる総回数	農薬取締法の表現に訂正
105	4-4	上から3行目	死亡することはない	死に至ることは少なく	表現の訂正
123	4-6	下から10行目	幼虫対策と成虫対策をわけて考える必要はありません	発生源を見つけて対策を立てることが有効です	表現の訂正
129	5-1	下から12行目	リスク(危害要因)	ハザード(危害要因)	用語の誤記載
142	5-4	上から11行目	牛トレーサビリティ法	牛肉トレーサビリティ法	159頁と法令の略称を統一
160	6-2	上から6行目	米穀トレーサビリティ法	米トレーサビリティ法	142頁と法令の略称を統一

以上